

生成AIの光と闇

公開シンポジウム



日時：令和7年（2025年）10月8日（水）17：00～18：30

場所：大阪成蹊大学駅前キャンパスこみちホール（大阪市東淀川区相川1丁目3番7号）（ハイブリッド開催）

参加登録：左下のQRコードより登録をお願いします

開催趣旨：本シンポジウムでは、前回の「生成AI時代の人間力育成」における成果を継承しつつ、生成AIの利点（光）と懸念（闇）の両面を可視化という視点から掘り下げる。

総合司会：水井 賢文（株式会社富士テクニカルリサーチ営業本部 主幹）

開会挨拶（10分）：中村 佳正（大阪成蹊大学 学長／教授）

趣旨説明（10分）：小山田 耕二（日本学術会議連携会員、大阪成蹊大学データサイエンス学部 学部長／教授）

基調講演（40分）：「生成AIの光と闇：教育改革の可能性と限界」

馬場 雪乃（東京大学大学院総合文化研究科 准教授）

パネル討論（30分）：

タイトル：「生成AIは教育の敵か味方か：可視化が導く教育の未来」

モデレーター：筑本 知子（日本学術会議連携会員、大阪大学レーザー科学研究所マトリクス共創推進センター センター長／教授）

閉会挨拶：筑本 知子（日本学術会議連携会員、大阪大学レーザー科学研究所マトリクス共創推進センター センター長／教授）



主催 日本学術会議 共催 大阪成蹊大学